

がん哲学外来ナース部会 ニューズレター

**6月27日がん哲学外来ナース部会
第1回シンポジウムを開催
ご参加ありがとうございました！**

6月27日(土)に東中野キングスガーデンに於いて、第1回がん哲学外来ナース部会シンポジウム「歯をくいばって人を褒める～あなたは、どこにいるのか～」を開催しました。当日は小雨の降る中、80名の方々にご参加いただき感謝申し上げます。基調講演には、がん哲学外来関西支部長の東英子先生が駆けつけてくださり、「あたたかな源泉」という題で講演をしてくださいました。東先生とナース部員総出のパネルディスカッションも「医療の隙間を埋めるためにナースができること」についてディスカッションし、活気あるものになりました。次回はぜひ全国展開を！と顧問の樋野興夫先生からエールをいただき、閉会しました。次年度は、ぜひ看護学生さんもお参加ください。



がん哲学外来市民学会にて活動報告

7月12日(土)に金沢都ホテルで行われた「がん哲学外来市民学会第4回大会」で、ナース部会代表の上杉有希が活動報告をさせていただきました。首都圏でのカフェの様子と、「ひとつのがん哲カフェにひとりのがん哲ナースを」との思いをお話させていただきました。当日は、各地の看護師さんとも名刺交換をさせていただきました。ありがとうございました。今後も各地の看護師さんにつながっていきたいと思っております。



月刊『看護』にシンポジウムの模様が掲載されます

(株)日本看護協会出版会発行の雑誌『看護』【10月号(発売9/20)】に、6月27日に行われた「第1回ナース部会シンポジウム」の様子が掲載されます。全国の看護師さんに「がん哲学外来」を知っていただき、ひとりでも多くの悩んでいる患者さんが、がん哲学外来につながるきっかけになればと、ナース部会一同うれしく思っております。ぜひご覧ください。